

棚田康司

1968 兵庫県明石市生まれ 神奈川県茅ヶ崎市在住

1993 東京造形大学造形学部美術学科Ⅱ類（彫刻）卒業

1995 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

2001 文化庁芸術家在外研修員として7ヶ月ベルリンに滞在

2015-16 インドネシア・バンドゥンに2ヶ月、シンガポールに1ヶ月滞在制作

個展・二人展:

2024

「入って飛ぶ」 ミヅマアートギャラリー／東京

2023

「第30回平櫛田中美術賞受賞記念展 線上に幅を 空間に愛を」 井原市立平櫛田中美術館／岡山

「第30回平櫛田中美術賞受賞記念展 空を見上げる」 日本橋高島屋美術画廊 X／東京

2022

「はなれていく、ここから」 ミヅマアートギャラリー／東京

2020

「その場に、これ」 void+／東京

2019

「鎮守の森の入口で」 ギャラリー桜林／茨城

2018

「全裸と布」 ミヅマアートギャラリー／東京

2017

「O JUN×棚田康司 闘（せめぐ）」 伊丹市立美術館／兵庫

2016

「バンドゥン スケッチ」 ミヅマアートギャラリー／東京

「Nasirun & TANADA Koji From Koyasan to Borobudur」 Mizuma Gallery／シンガポール

2013

「ヨミと過現未」 能-BOX／宮城

2012

「たちのぼる。」 練馬区立美術館／東京（2013 伊丹市立美術館／兵庫 へ巡回）

2011

「〇とー（らせんとえんてい）」 スパイラルガーデン／東京

「生える少年」 ミヅマアートギャラリー／東京

2009

「結ぶ少女」 ミヅマアートギャラリー／東京

2008

「十一の少年、一の少女」 ヴァンジ彫刻庭園美術館／静岡

2006

「棚田康司展」 void+／東京

「棚田康司展」 ミヅマアートギャラリー／東京

2005

「O JUN×棚田康司 YOU or IT」 ミヅマ・アクション／東京

2004

「棚田康司展」 ミヅマアートギャラリー／東京

2000

「棚田康司展」 ミヅマアートギャラリー／東京

1999

「Domination & Submission -支配と従属-」 ミヅマアートギャラリー／東京

1997

「ゆっくりと、肯定へ」 ギャラリーαM／東京

1996

愛宕山画廊／東京

1994

ギャラリー美遊／東京

#### グループ展:

2025

コレクション展III 阪神・淡路大震災 30 年「あれから 30 年—県美コレクションの半世紀」 兵庫  
県立美術館

2024

「ジパング - 平成を駆け抜けた現代アーティストたち」 佐賀県立美術館（ひろしま美術館へ巡  
回）

「[VOID+STOCK] exhibition: part2」 void+／東京

2023

「でんちゅうストラット - 此処リアリズム」 小平市平櫛田中美術館／東京

「Jinan International Biennale - A World of Coexistence」 Jinan Art Museum／済南、中国

2022

「HOMETOWN AND AFAR」 JIA Art、成都／中国

「伊丹市新庁舎開庁記念 建築と彫刻の交差展 – 隈研吾×三沢厚彦×棚田康司」市立伊丹ミュージアム／兵庫

「リ・フレッシュャーズ – 新収蔵品紹介展」 兵庫県立美術館

「開館 20 周年記念展 Flowers of Life 生命の花」 ヴァンジ彫刻庭園美術館／静岡

## 2021

「オムニスカルプチャーズ – 彫刻となる場所」 武蔵野美術大学美術館／東京

「神宮の杜芸術祝祭 気韻生動 – 平櫛田中と伝統を未来へ継ぐものたち」 明治神宮宝物殿（中倉）／東京

## 2020

「古典×現代 2020 時空を超える日本のアート」 国立新美術館／東京

## 2019

「岡本太郎美術館 20 周年記念展 これまでの企画展みんな見せます！ 芸術と社会・現代の作家たち」 川崎市岡本太郎美術館／神奈川

「Creative Spiral Project Vol.6 人が人をつくる」 東京造形大学附属美術館／東京

「でんちゅうストラット – 星をとる」 小平市平櫛田中美術館／東京

「コレクション特集展示 ジャコメッティと II」 国立国際美術館／大阪

「高松市美術館コレクション+ ギホウのヒミツ – O JUN、鬼頭健吾、田淵太郎とともに」 高松市美術館／香川

「空間に線を引く – 彫刻とデッサン」 平塚市美術館／神奈川（足利市美術館／栃木、碧南市藤井達吉現代美術館／愛知、町立久万美術館／愛媛 へ巡回）

「リニューアル・オープン記念展 MOT コレクション ただいま / はじめまして」 東京都現代美術館

## 2018

「国立国際美術館コレクション 美術のみかた 自由自在」 福岡県立美術館（2019 豊橋市美術博物館／愛知 へ巡回）

「刻まれた時間 – もの語る存在」 東京藝術大学大学美術館／東京

「でんちゅうストラット – グッド・バイブレーション」 小平市平櫛田中彫刻美術館／東京

「現代・木彫・根付」 ベトナム日本文化交流センター／ハノイ、ベトナム

## 2017

「国立国際美術館 開館 40 周年記念 連携企画 いまを表現する人間像」 大阪市立東洋陶磁美術館／大阪

「でんちゅうストラット」 小平市平櫛田中彫刻美術館／東京

「開館 15 周年記念展 生命の樹」 ヴァンジ彫刻庭園美術館／静岡

「今様 – 昔と今をつなぐ」 渋谷区立松濤美術館／東京

## 2016

「IMAYŌ: JAPAN'S NEW TRADITIONISTS」 The Art Gallery at the University of Hawai'i at Mānoa、  
Honolulu Museum of Art／ハワイ、アメリカ

「再発見！ニッポンの立体」 群馬県館林美術館（2017 静岡県立美術館、三重県立美術館 へ巡  
回）

「IMPACTS! ・勢み」 ギャラリー桜林／茨城

2015

「第10回 アトリエの末裔あるいは未来」 東京藝術大学大学美術館陳列館／東京

「88」 FEI ART MUSEUM YOKOHAMA／神奈川

「No Museum, No Life? – これからの美術館事典 国立美術館コレクションによる展覧会」 東京国  
立近代美術館

「Unveiling Fundamentals in Contemporary Art Through Asia」 OHD Museum／マゲラン、インドネシ  
ア

2014

「IMPACTS! ・勢み」 ZANE BENNETT Contemporary Art／サンタフェ、アメリカ

「ノスタルジー&ファンタジー 現代美術の想像力とその源泉」 国立国際美術館／大阪

2013

「国際木彫芸術交流展」 三義木彫博物館／三義、台湾

2012

「コレクションの誘惑」 国立国際美術館／大阪

「ジパング展 –沸騰する日本の現代アート–」 新潟県立万代島美術館（2013 高崎市美術館／群  
馬、八戸市美術館／青森、秋田県立近代美術館 へ巡回）

2011

「TDW-ART エルピスの空」 明治神宮外苑中央会場・環境デザイン TENT 特別企画スペース／東  
京

「ZIPANGU –31人の気鋭作家が切り拓く、現代日本のアートシーン。–」 日本橋高島屋／東京  
（大阪高島屋、京都高島屋 へ巡回）

2010

「SO + ZO 展 未来をひらく造形の過去と現在 1960s→」 Bunkamura ザ・ミュージアム／東京

「コレクション 2」 国立国際美術館／大阪

「創造と回帰 | 現代木彫の潮流」 北海道立近代美術館

2009

「Style & Jaguar」 JAGUAR AOYAMA／東京

「Essential Experiences」 Museo Regionale d'Arte Moderna e Contemporanea／パレルモ、イタリア

「彫刻の五・七・五」 沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館

「November Steps – Susan Phillipsz & Gallery Artists-」 ミヅマアートギャラリー／東京

2008

「TARO 賞の作家 I」 川崎市岡本太郎美術館／神奈川

「Off the Rails | 反主流」 Mizuma & One Gallery／北京、中国

2007

「物語の彫刻」 東京藝術大学大学美術館陳列館、東京

「場の記憶 虚実の狭間で 第三回造形現代芸術家展」 東京造形大学附属横山記念マンズー美術館／東京

「日本 - メキシコ彫刻友愛展」 ユカタン州メリダ、メキシコ

2006

「アトリエの末裔あるいは未来展」 旧平櫛田中邸／東京

「ライフ」 水戸芸術館現代美術ギャラリー／茨城

「DOMANI・明日展 2006」 損保ジャパン東郷青児美術館／東京

2005

「Since 1994 - 10 周年記念展」 ミヅマアートギャラリー／東京

「第 8 回岡本太郎記念現代芸術大賞」 川崎市岡本太郎美術館／神奈川

2004

「TOKYO STYLE」 MILLIKEN Gallery／ストックホルム、スウェーデン

2003

「皮膚・身体・コミュニケート」 女子美アートミュージアム／神奈川

「彫刻の身体」 東京藝術大学大学美術館陳列館／東京

2002

「ちがさきアート NOW : 四つの部屋 - 身体 of 虚実」 茅ヶ崎市美術館／神奈川

2001

「Sex and Consumerism: Contemporary Art in Japan」 University of Brighton Gallery /Brighton  
(Aberystwyth Arts Centre /Aberystwyth、Stanley Picker Gallery /London、Hot Bath Gallery /Bath、イギリスへ巡回)

「FLAGSHIP 2001 Tour」 エキシビジョン・スペース／東京

「S(h)itting in the mirror : オレにはオレがこう見える」 ミヅマアートギャラリー／東京

2000

「第 13 回 素材の予感」 マスダスタジオ／東京

1999

「彫刻・具象表現の解体と構築」 東京藝術大学大学美術館陳列館／東京

「拡兆する美術 '99」 茨城県つくば美術館

「第 12 回 素材の予感」 マスダスタジオ／東京

1998

「Young Art International '98」 OVERBECK - GESELLSCHAFT / リューベック、ドイツ

「HOLY GIFT Vol.2」 ミヅマアートギャラリー / 東京

「第 11 回 素材の予感」 マスダスタジオ / 東京

1997

「Morphe '97 -連鎖-」 小原流会館 / 東京

「空間の変容」 東京藝術大学芸術資料館陳列館 / 東京

「神奈川アートアニュアル '97 <明日への作家たち>」 神奈川県民ホールギャラリー

#### 受賞歴:

2022 第 30 回平櫛田中賞

2010 第 20 回タカシマヤ美術賞

2005 第 8 回岡本太郎記念現代芸術大賞 特別賞

#### パブリックコレクション:

静岡県立美術館

井原市平櫛田中美術館 / 岡山

伊丹市 / 兵庫

兵庫県立美術館

国際交流基金 / 東京

市立伊丹ミュージアム / 兵庫

東京都現代美術館

高松市美術館 / 香川

龍美術館 / 上海、中国

国立国際美術館 / 大阪

ヴァンジ彫刻庭園美術館 / 静岡

東京藝術大学大学美術館 / 東京

#### パブリックアート:

伊丹市庁舎

東京都清瀬市

NTT DoCoMo 川崎ビル

#### 主な著作物:

2022 「棘をぬく」 ミヅマアートギャラリー

2012 「たちのぼる。」 株式会社青幻舎

2008 「十一の少年、一の少女」 NOHARA 株式会社